

地域医療を守るのは、 一人ひとりの 心がけ。

入場無料

定員◎200名

＊先着順＊
直接会場へお越しください。



日時

平成24年 **1月28日** 土

13:30～15:30 (開場13:00)

会場

袋井市新屋1-2-1

袋井市総合センター [4階大会議室]

[主催] NPO法人ブライツ、袋井市

[共催] 国立大学法人浜松医科大学、(社) 磐周医師会、袋井市医師会

[後援] 静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、ケーブル・ウィンディ

プログラム

1 シャベリ場救急隊の取り組みについて ◎NPO法人ブライツ

2 袋井市民病院の将来的な利活用について ◎袋井市役所健康推進部 健康づくり政策課

◎パネルディスカッション

3 テーマ「**安心できる地域医療体制をめざして**」

地域医療は、市民が安心して生活していく上で欠かすことのできないものです。持続可能な地域医療体制を構築するためには、「市民」と「行政」「医療従事者」がお互いの状況を理解し、安心と信頼のパートナー

シップを築いていくことが重要です。今回は、袋井市を取り巻く医療の現状をふまえ、市民一人ひとりが当事者となって地域医療を支える社会の実現に向けて、それぞれの立場で意見交換をします。

パネリスト

- ◎寺田 直樹 <(社) 袋井青年会議所理事長>
- ◎徳永 宏司 <(社) 磐周医師会 会長>
- ◎鈴木 貞子 <袋井市立袋井市民病院 看護部長>
- ◎原田 英之 <袋井市長>
- ◎村田 朝子 <NPO法人ブライツ理事長>

コーディネーター

山岡 泰治 <浜松医科大学 地域医療学講座特任教授>

4 中東遠総合医療センター（新病院）説明DVD上映